



俳句

稲井 爽秋 選

三寒四温一人くらしに馴れにけり 藤崎 泉
 何もかも娘に頼りきり木々芽吹く 三谷福美
 大手門厚き扉に風光る 青野義明
 のろのろと卒寿の吾とかたつむり 高橋和子
 紫陽花や重たき雲の流れゆく 三好清信
 浜木綿のほのかに香る白さかな 曾我部美代子

川柳

伊藤 凡々 選

蚊を叩き言葉躑く十善戒 川原利代
 核廃絶オバマ宣言原爆忌 伊藤通友
 せせらぎに水車優しく廻る音 永井 幸
 にぎやかにおしゃべり楽しもと乙女 加藤千賀子
 さり気なく元気を見せる万歩計 毛利春子
 一步引くゆとりへ風が柔らかい 曾我部地江子
 蚊を追えばよたよた逃げる私の血 三谷福美
 ただいまと帰ればいつも母がいた 池田千賀子

グランドゴルフ熱中症に気を配る 徳増幾次郎
 天の川地球の上に胡坐かく 三好清信

短歌

藤田 虎雄 選

庭若葉日増しにみどり増すなかに真紅の薔薇 豊島キヨノ
 の一輪が映ゆ 丁寧に手もて蒔きたる葉大根機械蒔きかと芽 垂水多喜代
 生えを問はる 体調を崩せる吾を思ふらし夢に亡き妻草取り 藤崎 泉
 をする 闇深き早苗田にして蛙らは誘ひ合ひて夜を謳 梶 末子
 歌す 敗戦忌 母の忌もあり八月を赤きカンナが咲 日和佐弥生
 き盛るなり 回診の院長先生笑いつつ白髪隠しの帽子褒め 黒田トク子
 ゆく ニュース見てテレビに怒るわが夫 宝クジヤ
 め!!相撲もやめろ!! 「さよなら」と友と別れの手を振れば電車の 真鍋生朝子
 中の幼子も振る 加藤千賀子

俳句・川柳・短歌 作品募集

作品(俳句・川柳・短歌の別を書き、漢字にはふりがなを振ってください)・住所・氏名・電話番号を明記し、毎月1日までに担当課へ郵送・持参してください。

応募先
 〒793-8601 明屋敷164
 市庁舎本館 総務課 広報情報係
 TEL 0897-52-1204 (直通)

Your Friendly Neighbors

世界のゆかいな仲間たち

No. 65 秋山隊員からの報告

西条市のみなさん、ナマステ。

私は、2008年6月から2年間、青年海外協力隊エイズ対策隊員としてネパールで活動していました。ネパールと聞いてあまりピンとこない方も多いかもしれませんが、エベレストのある国、仏陀(ぶっだ)の生まれた国と言った方がなじみ深いかもしれませんね。北はチベット、南はインドに挟まれた

た小さな国で、面積は北海道の約1.8倍しかありません。人口は約2600万人。ヒンドゥー教と仏教が混在している宗教色の強い国です。

現在、ネパールには推定7万人近いHIV感染者がいると言われていています。大半がインドへの出稼ぎ労働者の性行為感染、大きな都市では若者のドラッグの打ちまわしによる血液感染です。その他、セックスワーカー、同性愛者、ストリートチルドレン、少女売買などもリスクが高く、エイズ問題は貧困やカースト制度などが複雑に影響しているのです。

この国で私はHIV感染者へのケア&サポートを行っていました。活動先はネパールのNGO、感染者がつくる感染者のためのHIV感染者団体です。このNGOは国内数力所にケアセンターと呼ばれる施設を有し、そのうちの一つが私の活動先となっていました。私はスタッフと共に、ARV(エイズ治療薬)を開始した感染者がセンターを出た後も自立した生活が送れるよう患者指導を行っていました。また、Tel Medicineと呼ばれるインターネットを利用した治療アドバイスの実施、患者情報シートを電子化し感染者のデータを取るなど新しいシステムの導入も行いました。

6月、2年の任期を終えて無事に帰国したところです。



▲青年海外協力隊員
 秋山和代さん(右)